

3 具体的な展示計画

○植栽・展示数
 総合計：約8万7千球（R2約9万2千球）
 ア 原種ユリ：日本原産15種
 +外国産原種
 イ 園芸ユリ：約100品種

○原種ユリの保有数
 ・約60種（世界100種中）
 ・7,000球

○内訳参考（主なもののみ記載）

☆屋外花壇・・・約80種類 約7万7千球
 ア 原種ユリ：約40種 約5万3千球
 ・「原種ユリの小径」（北館周辺） 約3千球
 環境に適した品種を選抜し見応えのある形で見せる。
 その他主な種の屋外植栽 約5万球

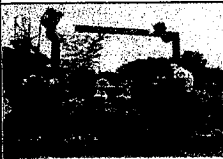





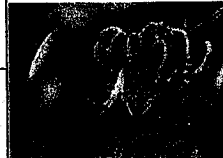







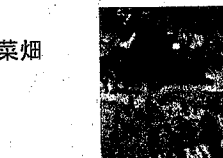
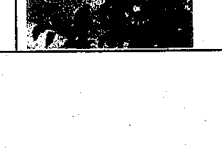
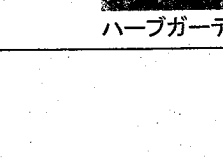
①ササユリ	森の道を中心に	約2万5千球
②ヤマユリ	桜の広場、原種ユリの小径付近を中心に	約6千球
③カノコユリ	かこの山・花咲山中心に	約1万7千球
④サユリ・コユリなど	園内各所	約2千球

イ 園芸ユリ：40品種 約2万4千球


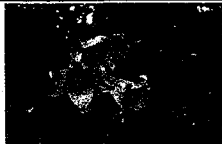















①スカシユリ系	霧の庭園とヨーロッパアンガーデン周辺	約6千球
②テッポウユリ系	霧の庭園	約1千球
③大輪系ハイブリッド	霧の庭園・タブの丘周辺	約1千球
④オリエンタル系	東館周辺	約1千球
⑤ロータリー展示	ヨーロッパアンロータリー周辺	約1千球
⑥紅葉の庭内	原種系含む	約1千球
⑦テラス展示	西館テラス・プロムナード	約6千球
⑧秘密の花園	第二圃場（大山側）	約7千球

☆ゆりの館への展示・・・約50種類 約1万球
 ア 原種ユリ：原種ユリリレー展示（5月～8月） 約2千球
 イ 園芸ユリ：東館を中心に周年展示 約8千球











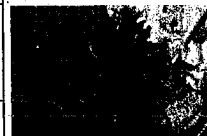


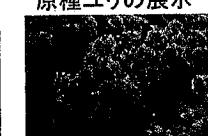

令和3～5年度 エリア別花の見どころ

場所	見どころ	時期	写真
西館テラス プロムナード橋	イベントに合わせてテーマ性をもった植栽展示を行う	通年	
	「とっとり」をはじめ 多彩なチューリップの展示	4月	 西館テラスの企画展示 多彩なチューリップ
	菊のトピアリーの展示	10月	
	全長50mのパーゴラを利用したハンギングバスケットの展示	通年	 菊のトピアリー パーゴラの空中庭園
	ハンギングバスケット&コンテナ展の応募作品の展示	10月下旬	
水上花壇	リビングストーンデージー	4月	
	ヒマワリ	8月	 リビングストーンデージー ヒマワリ
	カノコユリ開花	8月上旬～中旬	 カノコユリ
花の谷	キューケンホフ公園のようなチューリップのデザイン花壇	4月中～下旬	
	コリウスと花々の競演	5月～8月	 キューケンホフコーナー コリウスと花々
	花咲山でスイセン1,000球開花	3月下旬～4月上旬	
	サンパチェンスの巨大株植栽	6月上旬～10月下旬	 花の谷のスイセン サンパチェンス
ハーブガーデン 香りの広場	タイムの花の絨毯	4月下旬～5月上旬	
	クレマチスの常設展示と特別展の開催	5月上旬～6月下旬	 タイムの絨毯 クレマチス
	薬効植物を効能別に展示	通年	
	野菜畑植栽	通年	 野菜畑  ハイビスカス  ハーブガーデン

場所	見どころ	時期	写真	
南館周辺	スイセン2,000球開花	3月上旬～4月上旬		
	タブノキの丘にクリスマスローズ開花	3月上旬～4月上旬		
	紅葉するツタの壁	10月中旬～12月上旬	スイセン(南館)	クリスマスローズ
霧の庭園	華やかなユリ園芸種の花壇	6月中旬～7月上旬		
	ハンギングバスケットの展示	通年	ユリ	霧の庭園ハンギング
	花回廊20周年記念植樹マメナシ	春の花 秋の紅葉		マメナシ
東館通り周辺	ユリノキの開花	5月中旬～下旬		
	ユリノキ樹林下の植え替え花壇	通年	ユリノキの花	樹林下花壇
東館周辺	試作・イベント花壇	通年		
	和風庭園の植栽	通年	緑肥ヒマワリ迷路	
	季節の山野草開花	適時		山野草(オキナグサ)
グレイスガーデン	果樹と宿根草によるナチュラル植栽	通年		
	季節の宿根草の花々	通年	グレイスガーデン	宿根草の花々
	果樹の花と実	春・秋		
	シバザクラ	4月下旬～5月上旬	果樹(リンゴ)	シバザクラ

場所	見どころ	時期	写真	
北館周辺	春の妖精カタクリの開花	3月下旬～4月上旬		
	ササユリの開花 球根植え込みによる増殖	5月下旬～6月中旬	カタクリ	ササユリ
	原種ユリの開花	5月下旬～8月上旬		
	アジサイの小径の開花	6月中旬～7月中旬	原種ユリの小径	アジサイの小径
	ヤマアジサイとササユリの競演	6月中旬		ヤマアジサイ&ササユリ
	皇帝ダリアの開花	11月下旬～12月上旬		
	皇帝ヒマワリの開花	11月上旬～11月下旬	皇帝ダリア	皇帝ヒマワリ
ふるさとの古径	自生ササユリの開花	5月下旬～6月中旬		
	ヤマユリの開花	7月中旬～下旬	自生ササユリ	ヤマユリ
	季節の山野草の開花	通年		
	クリスマスローズの開花	3月中旬～4月中旬	山野草(キバナアキギリ) クリスマスローズ	ピロポロ花壇
ピロポロ花壇	マスコットキャラクターのピロロとポロロが季節ごとに衣替え	通年		
花の丘	大山を借景とした一面の花畑			
	パンジー・ビオラ	11月下旬～5月上旬	パンジー・ビオラ	アイランドポピー
	アイランドポピー	4月下旬～5月中旬		
	サルビア ファリナセア	5月下旬～7月下旬	サルビア・ファリナセア	ルドベキア
	ルドベキア	6月下旬～8月下旬		
	サルビア スプレンドゥス	9月中旬～11月上旬	サルビア・スプレンドゥス	
	※新規品種の検討			

場所	見どころ	時期	写真	
第二圃場	大山を借景とした一面のユリ畑	6月上旬～6月下旬		大山とユリ
	大山を借景とした一面のコスモス畑	10月上旬～中旬		大山とコスモス
紅葉の庭	紅葉をテーマとした樹木と宿根草のナチュラルガーデン	通年		
バラ園	モダンローズ中心に見せる北・東バラ園	5月中旬～6月上旬		紅葉の庭 北バラ園
	ツルバラと香りの良いイングリッシュローズ・オールドローズを楽しめる「つるバラの森」	5月中旬～6月上旬		
	ヨーロッパンガーデンロータリーを使用したイベント期間中のテーマを持った展示	5月中旬～6月上旬		つるバラの森 ロータリー展示
	原種系のバラを展示する「バラの小径」	5月上旬～5月中旬		
ヨーロッパンガーデン	幾何学模様の花壇を活かした花壇植栽	通年		
	華やかなスカシユリの花壇	6月中旬		幾何学模様の花壇 スカシユリの花壇
	噴水やステージなどの活用した企画展示	適時		
ヨーロッパンガーデン裏	アジサイロードの開花	6月中旬～7月中旬		企画展示 アジサイロード
桜の広場	ソメイヨシノ他220本の開花	3月下旬～4月中旬		
	※新規品種の導入	適時		桜と大山 桜の広場
芝生の広場	クロッカス10,000球	3月上旬～4月上旬		クロッカス

場 所	見どころ	時 期	写 真	
フラワードーム	季節に合わせた企画展示	通年		
	らんまつり	3月	季節に合わせた展示 らんまつりの企画展示	
	熱帯・亜熱帯の植物の展示	通年		
	色彩豊かなハイビスカスの周年展示	通年	南国の植物の展示 ハイビスカス	
	熱帯果樹の植栽展示	通年		熱帯果樹 スターフルーツ
	ツンベルギア等の花のスロープ	通年		ツンベルギア マイソレンシス
	新規品種の導入	適時		
ジャングルドーム(南館)	ヒスイカズラの花	4～5月		
	夜に開花するサガリバナ	7～8月	ヒスイカズラ サガリバナ	
	食虫植物展の開催	7月中旬～8月		
	多様なランの展示	通年	食虫植物展 多様なランの展示	
	熱帯地域の花の展示	通年		
ゆりの館(東館)	ユリの周年開花展示	通年		
	原種ユリのリレー展示	5月～8月	ユリの周年開花 原種ユリの展示	
	ササユリの展示	5月中旬～6月中旬		
	季節の山野草の展示	通年	ササユリの展示 季節の山野草	
クリスタルロード	パンジービオラ展	3月		パンジービオラ展

(7) 施設整備の維持管理についての考え方

ア 清掃

○日常清掃計画

自主清掃範囲 (退庁時には、机上の整理およびゴミ箱のゴミは指定場所に捨てること。)

区分	清掃時間	担当	清掃用具置場	ゴミの置場	搬出	
管理棟	事務室 会議室 宿直室	16:30~(1回/週)	事務所から2名	園長室前 男子トイレ	事務室 流し横	クリーンスタッフ
	土産物・特産ショップ	8:30~9:00	販売課	売店前トイレ	管理棟 機械室横	
	木の館	園芸ショップ、園芸倉庫、屋外スペース		園芸ショップ		
レストラン	建物内の床、テーブル、椅子	8:30~9:00	レストランスタッフ	レストラン	レストラン	
西館	券売所、券売控室、職員控室トイレ 券売窓口周辺	8:30~9:00	エスコート スタッフ	券売控室	管理棟 機械室横	
	ゲート周辺					
	トレイン発着場・券売・控室周辺 トレイン控室	8:30~9:00	トレイン スタッフ	トレイン 控室		
花きセンター	事務室、会議室、図書・試験室 更衣室、廊下	16:30~17:00	園芸部	男女子トイレ横	給湯室	
フラワードーム	1回通路、スロープ、階段、 地階タイル・カラー床部、手摺り	6:30~8:30	早朝水やり スタッフ	空調室	空調室	
南館	温室内通路、手摺り			1階倉庫	1階倉庫	

テナント清掃範囲

区分	清掃時間	担当	清掃用具置場	ゴミの置場	搬出
フラワードーム	テーブル・椅子周辺	8:30~9:00	ソフト売店	ソフト売店	ソフト売店
花きセンター	わかとり分場	14:15~14:30	わかとり作業所	トイレ横	給湯室 クリーンスタッフ

クリーンスタッフ

区分	清掃時間	清掃用具置場	ゴミの置場
管理棟	園長室、応接室、職員トイレ、ロッカー室	10:30~12:00	男子トイレ
	来園者トイレ	9:30~10:00	
	売店ホール	9:30~10:00	
	建物内、トイレ、ゴミ箱、ゴミ回収	13:00~14:30	
	建物内、トイレ、ゴミ箱	15:30~17:15	
喫煙所	灰皿等点検	13:00~17:15	売店ホール トイレ
木の館	体験工房・バス待合室、屋外スペース	9:30~10:00	
西館	1階ホール、授乳室、救護室、職員控室トイレ	8:30~9:30	ゴミ集積場
	2階ホール、階段室、来園者トイレ、エレベーター		
	建物内、トイレ、ゴミ箱、ゴミ回収		
喫煙所	建物内、トイレ、ゴミ箱	13:00~14:30	
	灰皿等点検	13:00~17:15	
	南館	1・2階ホール、エレベーター、来園者トイレ	
建物内、トイレ、ゴミ箱、ゴミ回収		10:30~12:00	
建物内、トイレ、ゴミ箱		15:30~17:15	
東館	風除室、第1、2、3展示室、来園者トイレ	8:30~9:30	
	建物内、トイレ、ゴミ箱、ゴミ回収	10:30~12:00	
	建物内、トイレ、ゴミ箱	13:00~14:30 15:30~17:15	
北館	全館清掃 (展望休憩所を含む)	8:30~10:00	
	トイレ、ゴミ箱、ゴミ回収	10:30~12:00	
	建物内、トイレ、ゴミ箱	13:00~14:30 15:30~17:15	
フラワードーム	研修室、実習室、来園者トイレ、エレベーター、テラス	8:30~9:30	
	建物内、トイレ、ゴミ箱、ゴミ回収	10:30~12:00	
	建物内、トイレ、ゴミ箱	13:00~14:30 15:30~17:15	
花きセンター	職員トイレ	10:30~12:00	男子トイレ横
回廊	手摺り、床	8:30~10:30	
外部トイレ 内部トイレ	トイレ、ゴミ箱、ゴミ回収	9:30~10:00	男子トイレ
	トイレ、ゴミ箱	13:00~14:30	
	トイレ内清掃	15:30~17:15	
峠の茶屋	建物内、トイレ	10:30~12:30	
	ゴミ回収	13:00~14:30	
ピクニックコーナー	建物内、トイレ	12:00~12:30	
	ゴミ回収	15:30~17:15	
杉の館	建物内	10:30~12:00	清掃員控室
	建物内、ゴミ箱	13:00~14:30	
	ゴミ箱、ゴミ回収	15:30~17:15	
屋外施設	四阿、ガゼボ、ベンチ等園内巡回、ゴミ収集	13:00~14:30 15:30~17:15	

○定期清掃計画
床清掃

区分	対象	材質	仕様	回数	実施月
フラワードーム	研修室、実習室、エレベーター、地階廊下	Pタイル	ワックス	4回/年	6・9
	来園者トイレ	タイル	洗浄		12・3
西館	券売所、職員控室、授乳室、救護室	Pタイル	ワックス	2回/年	6・12
	1階ホール、来園者トイレ、階段室、2階ホール	タイル、木	洗浄	4回/年	6・9
	エレベーター	Pタイル	ワックス		12・3
北館	1階ホール、来園者トイレ、階段室	タイル、木	洗浄	4回/年	6・9
	2階ホール、エレベーター	木、Pタイル	ワックス		12・3
	3階階段ホール	木			
	シアター	カーペット	洗浄	1回/年	12
	4階ホール、展望休憩所	木	洗浄	4回/年	6・9・12・3
東館	第1、3展示室、風除室	木	洗浄	4回/年	6・9
	来園者トイレ	タイル	洗浄		12・3
南館	1階ホール、2階ホール、スロープ、階段室	コンクリート、木	洗浄	4回/年	6・9
	エレベーター	Pタイル	ワックス		12・3
レストラン・ 管理棟	園長室、応接室、事務室、会議室	カーペット	洗浄	1回/年	12
	廊下、ロッカー室、宿直室、土産物売店	Pタイル	ワックス	4回/年	6・9
	来園者トイレ、職員トイレ、土産売店、売店ホール	タイル	洗浄		12・3
	レストラン	木	ワックス	4回/年	6・9・12・3
木の館	園芸売店、体験工房、バス待合室 屋外スペース	コンクリート	洗浄	4回/年	6・9 12・3
峠の茶屋		タイル	洗浄	4回/年	6・9・12・3
ピクニックコーナー		アスファルト	洗浄	4回/年	6・9・12・3
杉の館		アスファルト	洗浄	4回/年	6・9・12・3
外部トイレ		タイル	洗浄	12回/年	毎月
内部トイレ					
花きセンター	事務室、会議室、図書試験室、職員控え室、わかとり分場、廊下、職員トイレ	Pタイル	ワックス	4回/年	6・9 12・3
共通		足拭きマット	交換	1回/2週	

ガラス清掃

区分	対象	回数	実施月
展望・直線回廊、プロムナード橋		4回/年	6・9・12・3
	ガラス受金具磨き	1回/年	9
フラワードーム	1階風除室、地階等の自動ドア部、手摺りガラス等	4回/年	6・9・12・3
	ドーム部分（高さ6mの範囲）	1回/年	2
西館	1階ホール、2階ホール、券売所等	4回/年	6・9・12・3
北館	1階ホール、2階ホール、4階ホール、展望休憩所等	4回/年	6・9・12・3
東館	風除室、第1展示室等	4回/年	6・9・12・3
南館	1階ホール、2階ホール等	4回/年	6・9・12・3
	ドーム部分（高さ5mの範囲）	1回/年	2
レストラン・ 管理棟	職員専用エリア（園長室、応接室、事務室、会議室、トイレ等）	2回/年	9・3
	来園者エリア（土産物、土産売店、売店ホール、レストラン等）	4回/年	6・9・12・3
木の館	園芸ショップ、体験工房、バス待合室、倉庫等	4回/年	6・9・12・3
峠の茶屋		2回/年	9・3
花きセンター	事務室、会議室等	2回/年	9・3

イ 施設整備保守点検

(ア) 電気設備 (詳細は別添仕様書のとおり)

区分	電気工作物	実施項目	備考	
月次点検	電気設備全般	受電設備・構内電線路・電気使用場所の設備の外部点検		
年次点検	受電設備	外部精密点検、絶縁診断測定		
	構内電線路	外部精密点検、絶縁診断測定		
	各使用場所の設備	外部精密点検、絶縁診断測定		
	非常用予備電源装置	外部精密点検、絶縁診断測定		
臨時点検	受配電盤	計器校正試験		
	保安装置	継電器動作特性試験、遮断装置結合動作試験		
	高圧機器の絶縁油 (変圧器等)	絶縁油点検、絶縁耐力・酸価試験		
	非常用予備電源装置	発電装置	制御装置試験	
		蓄電池装置	セル電圧、液比重、液温測定	
	電気設備全般	外部点検		
高圧遮断機、高圧開閉器	内部点検			

(イ) 消防設備

区分	点検項目	数量	実施頻度	備考
自動火災報知設備	受信機	8	年2回	
	表示器	9	"	
	炎感知器	1	"	
	感知器	222	"	
	発信器P型	27	"	
	消火栓起動装置	2	"	
	電源 (非常・常用)	2	"	
	防火戸自閉装置	1	"	
シャッター自閉装置	7	"		

区 分	点 検 項 目	数 量	実施頻度	備 考
自動火災報知設備	電子ブザー	2	年2回	
非常用放送設備	増幅器操作部	14	"	
	遠隔操作部	2	"	1台毎に
	スピーカー回線	161	"	
	電源(常用・非常)	2	"	
	電源カッターリレー	3	"	
消火栓	加圧送水装置	2	"	
	操作盤	2	"	
	屋内消火栓	10	"	
	表示灯・表示板	13	"	
	呼水・放水装置	4	"	
	移動式粉末消火装置	1	"	
消火器	粉末消火器(加圧式)	68	"	内強化液1
避難器具	昇降機	1	"	
誘導灯及び誘導標識	誘導灯	136	"	
非常電源装置	自家発電設備及び蓄電池設備	2	"	

(ウ) 給水設備

区 分	箇 所 、 内 容 等		実施頻度	備 考	
設備保守点検	日常点検	薬注室塩素濃度測定、残留塩素測定、ポンプ圧力等測定 原水槽蓋施錠確認	毎日		
	定期点検	水上花壇池、滝、花の谷の流れ、汚水中継槽	制御盤自吸式ポンプ、汚水水中ポンプ等	年1回	
		第1原水槽	散水移送ポンプ、原水槽・散水槽排水ポンプ、機械室排水ポンプ		
		オーバーヘッド滝	制御盤、自吸式ポンプ、汚水水中ポンプ		

区 分		箇 所 、 内 容 等		実施頻度	備 考	
設備保 守点検	定期点検	3-01°アガーデン	制御盤、自吸式ポンプ、汚水 水中ポンプ	年1回		
		第2原水槽	移送ポンプ、原水槽・散水槽 排水ポンプ、機械室排水ポン プ			
		人工噴水装置	制御盤、自吸式ポンプ、汚水 水中ポンプ			
		ふなっこ池流れ	制御盤、汚水水中ポンプ			
		流れ中継ポンプ	制御盤、汚水水中ポンプ			
		霧の庭園	制御盤、高圧ポンプ、自吸式 ポンプ、汚水水中ポン等プ			
			第1原水井戸	制御盤、深井戸ポンプ等	年2回	
			第1原水槽	制御盤、原水ポンプ、散水ポ ンプユニット等		
			第2原水井戸	制御盤、深井戸ポンプ等		
			第2原水槽	制御盤、原水ポンプ、散水ポ ンプユニット等		
			受水槽	薬注装置		
			送水圧力ポンプ	ポンプユニット、管理棟系統、 花きセンター系統		
法定水 質検査	原水全項目	40項目		年1回		
	浄水全項目	51項目(健康関連31、性状10、その他10)		年1回		
	浄水23項目	23項目(カビ臭を除く。)		年4回		
	省略不可能 項目	9項目(最低限必要となる項目 …細菌・大腸菌、味・臭気等)		年12回		
受水槽		清掃殺菌消毒、水質検査		年1回		
第1・2原水槽		清掃消毒殺菌		年1回		

(エ) 汚水処理設備

区 分	箇 所 、 内 容 等		実施頻度	備 考
汚水処理場	定期点検	機械・電気設備保守、簡易水質検査、生物状態把握	週1回	
汚水中継槽	定期検査	制御盤、ポンプ、付帯機器等	年1回	
		清掃（中継槽内のゴミ、油分等を除去）		
小型合併浄化槽	定期点検	機器類保守、生物状態把握	年3回	
汚水中継ポンプ		清掃（ポンプ内のゴミ、油分等を除去）	随時	
汚泥槽		汚泥抜取清掃、汚泥処分	年1回	
浄化槽法定点検	5項目		年1回	

(オ) 機械設備

区 分	箇 所 、 内 容 等		実施頻度	備 考	
空調機器 （詳細は別添仕様書のとおり）	真空式冷温水機関係	ホイル関係	暖房開始時の点検	年1回	
			暖房点検中の点検		
			運転休止中の点検		
			大気汚染防止法に係る煤煙測定		
	真空式冷温水機関係	ポンプ関係	ポンプ本体の点検	年2回	
			付属品の点検		
			モーターの点検		
			制御盤の点検		
			運転制御の点検		
	吸収式冷温水機関係	冷温水機関係	冷暖房開始時の保守点検	年2回	
			冷暖房中の保守点検		
			運転休止中の保守点検	年1回	
			冷却水系伝熱管の簡易薬品洗浄		
			吸収液の分析及びインヒビターの補充		
冷却塔	水張り・水抜き時の保守	年2回			
	ポンプ関係	ポンプ本体の点検	年4回		

区 分	箇 所 、 内 容 等		実施頻度	備 考	
空調機器	吸収式冷温水機関係	ポンプ関係	付属品の点検	年4回	
			モーターの点検		
			制御盤の点検		
			運転制御の点検		
	各機器・その他	空調・外調機点検		年2回	
		ファンコイルユニット点検			
		マルチエアコン点検		年4回	
パッケージエアコン点検					
ルームエアコン点検					
全熱交換機の点検		年2回			
地下タンク及び地下埋設配管等の漏洩検査		随時			
池・滝・噴水装置	上記(ウ)に含む。				
自動制御機器 (詳細は別添仕様書のとおり)	自動制御機器	温水ボイラー等の台数・温度制御 冷温水機等の台数・温度制御 ファンコイル等運転制御確認・点検 冷却塔廻り制御点検 チューブヒーター制御点検 機器組付け点検 端子増し締め クリーンアップ 中央装置との伝送状態確認	年1回		
	中央監視盤	監視装置本体のオーバーホール 監視装置本体のファールセーフ 発停・状態・警報信号の確認 実行周期 EEPROMの書き込み回数累積 EEPROMの書き込みバックアップ RAMデータのエラーログチェック 各、スロットの入出力チェック 計装盤内の清掃、端子増し締め	年1回		
エレベーター (詳細は別添仕様書のとおり)	日常点検	動作確認及び外観検査	毎日		
	定期点検	機械室	制御盤内の温度 起動用リレーの作動状態 ブレーキの作動状態	月1回	
		乗場	呼びボタンの作動状態 ドアスイッチの作動状態		

区 分	箇 所、内 容 等		実施頻度	備 考
エレベーター	定期点検	かご 操作ボタンの作動状態 インターホン電源電圧状態 ドアの開閉状態 停止時の段差	月1回	
		昇降路 端階行過ぎ防止用リミットスイッチの作動状態		
自動扉（詳細は別添仕様書のとおり）	ドアエンジン駆動部、懸架部、制御部、スイッチ保守点検		年2回	
フラワードーム昇降天窓	開閉装置、制御盤、操作盤保守点検		年1回	
バックヤード栽培温室	天窓開閉動作確認、側窓動作確認・検査、換気扇、暖房装置、カーテン開閉装置点検、冷房装置		年1回	

(カ) 直線・展望回廊

区 分	点 検 項 目 等		実施頻度	備 考
日常点検	直線回廊	目視点検（ガラス隙間点検・ガラス及び取付金具の異状の有無、床材のぐらつき・劣化、手摺りのぐらつき・ずれ）	毎日	
	展望回廊			
定期点検	展望回廊	回廊ガラスの隙間調整・ビスの緩み確認、調整・ガラス及び取付金具の異状の有無の確認（ヒビ、割れ等）	年1回	

(キ) ムーンライトフラワーガーデン

区 分	点検項目等	実施頻度	備 考
開催時	点灯箇所全箇所	毎 回	
開催前	点灯箇所全箇所	年2回	5月及び11月

(ク) 園内Wi-Fiのサービス提供及び維持管理

区 分	管理内容	供用範囲
Wi-Fi設備の管理	アンテナ及び配線の維持管理・動作確認	西館、北館及びフラワードーム内、ショップ・レストラン内、西館テラス、ヨーロッパアンガーデン、ピクニック広場、花の丘、東館通り周辺

(ケ) その他

区 分	点 検 項 目 等	備 考
施設整備、園路等の点検、修繕	池設備漏水箇所の修繕 段差発生箇所の修繕 流れ、池の浸食箇所の補修、雨樋の補修 各館のシーリング不良箇所の修繕 駐車場及び園路の沈下箇所の修繕 森の道散策道階段垂木の修繕	

ウ 電力調達について

現在は中国電力と契約していますが、契約の更新にあたり、県内の一般電気事業者及び特定規模電気事業者を対象に一般競争入札による電力調達が可能な場合は、当該方法により契約を締結します。

エ 除雪 (詳細は別添仕様書のとおり)

区 分	実 施 箇 所		備 考
道路部	お客さま駐車場出入り口の道路部分		
	花きセンターの作業用バックヤード部分		
駐車場部	通常時	バス駐車場、職員駐車場、花きセンター前道路	
	イベント時	A駐車場3列付近を追加。フラワーイルミネーション開催時は除雪範囲	
園内	展望回廊、直線回廊、プロムナード橋、ドーム周辺、西館周辺、東館通り、南館通り		職員対応

オ 備品の管理

備品等管理台帳を作成し適正に管理します。
維持管理を適切に行い、必要な場合は速やかに修繕します。

カ 修繕

施設、設備及び備品が適正に利用できるよう、日常的な保守点検を行い施設の保全に努めます。不具合を発見した場合は、速やかに応急処置を行い安全の確保を行います。
250万円以下の修繕については、原則当財団が実施し、県の指示があった場合も対応します。それ以上の大規模な修繕については県と協議します。

キ リース物件の継承・管理

現行リース物件は、現行の期間中使用します。

ク AED (自動体外式除細動器) の取扱い

区 分	実 施 項 目	実 施 頻 度	備 考
日常点検	インジケータチェック・外観チェック	毎 日	
使用時点検	使用試験	随時 (使用の都度)	

ケ J-ALERTの取り扱い

- J-ALERTのシステムを適切に管理運用し、施設利用者の安全確保に努めます。
- 行動マニュアル（別紙添付資料）を作成し、スタッフへの周知を行います。

コ 保険

○施設入場者傷害保険（対人賠償額）	
・死亡後遺症	1,000,000円
・入院日額	1,500円
・通院日額	1,000円
○施設賠償責任保険	
・対人賠償額	
1名につき	100,000,000円
1事故につき	1,000,000,000円
・対物賠償額	
1事故につき	50,000,000円

サ 公益社団法人日本植物園協会

- 日本植物園協会との連携
 - ・正会員としての地位を継続します。
 - ・設置・運営基準を満たすものとします。
 - ・総会への参加など会員相互の情報交換等に積極的に参画します。
 - 平成19年度新潟大会参加・平成19年度技術・研究大会参加（年5、6回開催）
 - 平成20年度～平成23年度植物園協会総会参加
 - 平成26年度植物園協会総会（富山県中央植物園）
 - 平成27年度植物園協会総会（京都府立植物園）創立50周年記念大会参加
 - 平成30年度植物園協会総会（広島県）

(8) サービスの向上策と利用促進に向けた取組み

ア 受付・案内等

(ア) ガイド機能の充実

来園者に花回廊をより楽しんでいただくための環境を整備し、スタッフ全員が園内の見どころや施設の魅力を説明する力を高めます。

①職員のガイド機能の充実

開花情報やイベント情報の周知徹底により全スタッフの知識の向上を図るとともに、園内植栽や施設の概要についての園内ガイドツアーを全正職員の対応とし、年間50回以上実施します。また、研修会や観察会などで専門的知識を高めるとともに、説明技術研修を実施します。

②ボランティアガイドとの協働

とっとり花回廊ボランティアガイドの会を立ち上げて活動しており、一層の活動促進のためガイドに必要な情報や資材の提供を通じて、入園者への園内案内を充実させます。
実施内容：西館周辺での見どころや施設の案内、写真のシャッター押しなど、来園者の満足度を高めるお手伝い

③花や樹木の説明の充実

花や樹木の名称などを的確に表示するとともに、外国人観光客にも分かりやすい表記を行います。

④園内の案内機能の充実とイベントの連携

園内Wi-Fiの整備による通信環境を活用した情報発信に努め、ウェブサイトとGPSを連動させた園内での現在位置や花の見どころの情報を提供します。またこのコース機能を利用したスタンプラリーを実施します。

⑤園内周遊案内サービスの提供

環境に優しい電動式カートを使用した有料の園内サービスを行います。来園者の要望に応じて、季節ごとの花の見どころを巡ります。

(イ) キャッシュレスの推進

来園者の利便性の向上、外国人客への対応、ウィズコロナの時代における、混雑・接触の低減のため、キャッシュレスシステムを推進します。

①キャッシュレス決済 入園・販売は導入済、レストラン等に拡充予定

②ネットでの前売チケット販売 大手予約サイト「アソビュー」を導入済

(ウ) 利用者への応接、電話での問い合わせ等への対応

管理事務所、エントランスゲート、総合案内所などで直接接客にあたるスタッフはもとより、園芸スタッフ、クリーンスタッフ等の管理スタッフにおいても以下の点に留意して応接や案内を行います。

①お客様第一主義の徹底

親切な接客を心掛け、常にお客様の立場、目線で考え、行動します。

②気持ちの良いあいさつの励行

お客様が来訪されたとき、お帰りになるときは、丁寧にあいさつをします。

③的確、迅速な案内

道案内、園の見どころ等の問い合わせに対しては、的確で迅速な案内や説明に心掛けます。

(エ) 総合案内所(西館)での案内

常時1人のエスコートスタッフを配置し、入園者に対する案内業務を行います。

・園内情報の提供・遺失物・拾得物の受付・園内呼び出し・迷子の取扱い

・救護室・授乳室の利用受付・車椅子、ベビーカー等備品貸出し

・周辺観光施設の案内

(オ) 利用者、住民からの苦情等の報告

利用者や住民から苦情等があった場合には、聞取者が聞取票を作成し、速やかに園長に報告を行うとともに、県や関係公署に報告します。

(カ) 海外からの観光客への対応

外国人観光客の誘客・利便性の向上を図るため、下記事業を行います。

①総合案内所、売店等に翻訳機やタブレットを配備し、翻訳アプリ等を活用した案内を行います。

②園内の外国語表記を充実させます。

③空港や貨客船ターミナルからの二次交通(シャトルバス)の案内・宣伝ツールを充実させます。

(キ) 入園券発券システムの導入

来園者に納得いただける利用料金の細分化を実現するために入園券発券システムを導入します。このシステムで発券された入園券やクーポン券を使用した様々な情報発信やスムーズな再入園体制を実現するとともに、システムで得た入園データを活用して集客力・満足度の向上を図ります。

(ク) 新型コロナウイルス感染症防止対策の実施

感染症が終息するまでは、県や国等の対応方針に基づいた各種感染拡大防止対策を実施するとともに来園者への情報発信及び注意喚起を行うことにより、安心して園内を利用していただけの体制を維持します。

(ケ) 利用料金の改定

来園者に納得いただける利用料金の細分化を実施するとともに、花の植え替え等により園の魅力が一時的に低下する場合は売店商品等の割引券を発行することで対応します。また、夏季に小中学生の無料券を配布して夏休み期間の利用を促進します。

さらに、鳥取県民の日（9月12日）と花の日（8月7日）を無料入園日として設定し、幅広い世代に花回廊を利用していただく機会を提供します。

(コ) 外部有識者との意見交換会

花回廊の魅力向上を図るために幅広く外部有識者の意見を聞く機会を設け、花回廊の運営改善に努めます。

イ 情報発信・広報宣伝

○ 効果的な広報、PRの実施

(ア) 広報方針

県内外からの観光客を誘致するため、積極的かつ効果的な広報を行って集客を促進します。

花回廊の魅力を最大限に発信するため、園内の植栽、イベント、物販、飲食など花回廊の多様なコンテンツを様々なメディアを通じてタイムリーに発信します。

年齢層や性別など、ターゲットに合わせた媒体を使い分けて、効果的な広告宣伝を実施します。

また、新型コロナウイルスの影響下においても、これまでの管理運営で培った経験や蓄積されたアナログデータに加えて、web広告や新たに導入する入園券の自動発券システムなどで得られるデジタルデータも活用したマーケティングを実施し、集客目標を達成するために最善を尽くします。アフターコロナには、県内観光施設インバウンド誘客数1位を目指して鳥取県や関係団体と協力してインバウンド向けのPRも強化します。

さらに、来園者に安心して園内を利用していただくために状況に応じた適切な感染拡大防止対策や注意喚起についての情報を発信します。

○花回廊の情報を効果的に伝えるため、ターゲットに合わせた媒体で情報発信します。

・主客層である50～60代の女性を重点とした内容の広報を行っていくとともに、若年層やファミリー層向けのメディアを活用して新たな客層への集客を図ります。

・パブリシティを活用し、露出機会の増加を図ります。

・インターネットによる広報を強化し、情報の更新頻度を増すとともに、内容の充実を図り、花の開花情報等を素早く発信します。

・地元のCATV、市町村との連携を強化し、地元町民に向けたきめ細かな情報発信を実施します。

○イベント、営業、広報を一体的に実施します。

○来園者アンケートや、発券機の売り上げ情報等により、広報効果を分析し、よりターゲットに合わせた効果的な情報発信を行います。

○県産花壇苗の見本展示場として、その使用について園内表示を充実する他、ホームページや折込チラシ等によりPRします。

(イ) 主な実施内容

①インターネットでの情報発信の充実

- ・園内の花の開花状況やイベント情報をはじめとした見どころ情報を容易に把握できる内容で生の情報がすぐに伝わるホームページ運営を行います。
- ・フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどのSNSを活用することで花やイベントなど即時性のある情報を伝えます。また、SNS特有の利用者とのつながりを活かした運用を行うことにより花回廊のファンを増やします。
- ・主に若年層にとっての情報源となりつつある動画サイトに花回廊で制作したオリジナル動画を随時配信します。
- ・周辺観光関係者に向けた情報発信および情報の共有を行うため、リンクの設定に併せRSS（リンク先の更新情報を相互に通知するホームページ上のシステム）を使用します。
- ・外国語のホームページを運用し、インバウンドによる個人フリー客向けの情報を発信します。
- ・年々増加するスマートフォンに対応したホームページ運営を行い、視認性の向上・SNSでの拡散率の向上を図ります。

②DM広告の強化

高齢層の購読者が多い健康・旅行情報の定期購読誌や、通信販売のカタログなどにDMを同梱発送することにより、より効果の期待できるターゲットに確実に情報を届けます。またフラワーイルミネーションなど若年層向けのイベント時には、新聞折込の届かない地域の新聞未購読世帯に対して、ポストインのフリーペーパー広告やチラシ配布を実施するなど、効果的な広告活用を行います。

③パブリシティ活用のための情報提供

報道機関、雑誌社、鳥取県広報課などに、話題性のあるものや季節感のあるものを整理し、こまめに資料として提供します。

④映像を主体とした魅力の発信

- ・ポスター 年5回作成（花回廊周辺約250ヶ所の情報発信ステーションに掲示）
- ・折込チラシ 年5回作成（新聞折込と情報発信ステーションに配付）
- ・会報誌 年5回発行
- ・TVCM 適宜実施
- ・web広告 適宜実施

⑤園芸ファンに向けた魅力の発信

園芸ファンに人気の講師による講演会の実施や、園芸専門誌等での記事・広告掲載により、園芸振興の拠点としてのブランド化を進めます。園内の旬の植物と絡めた園芸講座を実施することで園芸ファンの裾野の拡大を図ります。

⑥広報効果の分析と広報の改善

来園者アンケートなどにより、広報の効果を測定・分析し、広報内容・手法・時期などを改善します。

○ 効率的な営業活動の実施

(ア) 営業方針

営業担当者を配置して、国内外を問わず旅行代理店や企業などからの送客の促進に有効な営業活動を展開します。

国内はウィズコロナの対策として近場の来園者を誘客するマイクロツーリズムに取り組むとともに日帰り圏の営業を強化し、近県のバス会社との合同プランを企画します。

海外はアフターコロナの鳥取県内観光施設インバウンド誘客数1位を目指し県や関係先との連携を密にし、SNSによる情報発信やFAMツアーの対応、現地セールスを実施します。今後増加が見込まれるタイ、ベトナム及びフィリピンなどの東南アジアへの営業・情報発信を強化するとともに、欧米も含めた県のインバウンド施策に協力します。

営業担当者は、営業時に収集した情報を園内にフィードバックし、園の改善を進めるとともに、時代に合わせてセールスタージョットや、アピール手法を柔軟に変化させながら、集客活動を行います。

(イ) 営業体制

○人員 営業担当 2名 地域分担し、営業を実施

○旅行代理店契約

会社数 111社

主な会社名 JTB、KNT、日本旅行、東武トップツアーズ、読売旅行など

○情報発信ステーション

設置箇所数 約250ヶ所

設置場所 観光案内所、観光施設、宿泊施設、ガソリンスタンドなど

内容 ポスター、パンフレットの設置、観光情報の伝達収集

(ウ) 営業内容

①山陰および中四国・関西圏を重点において営業活動を実施します。

②春、秋の行楽シーズンおよびフラワーイルミネーションの前に情報の提供を実施します

③フロント会社との連携をはかり、広域にわたる情報の集約と効果的な営業を実施します

④エアソウル、香港航空、吉祥航空、チャーター便を利用する韓国、香港及び台湾・中国タイ、ベトナムからの観光客の誘客活動を実施します。

⑤境港に入港するクルーズ客船を利用する観光客の誘客活動を実施します。

⑥ホームページ・メール等インターネットを活用した情報提供体制を構築します。

⑦地元食材を活かした、地産地消メニューの昼食をセットにしたコースの提案を行い、滞在時間の長い団体への営業を実施します。

⑧フラワーイルミネーションについては、宿泊を伴う利用も多く見込まれることから、旅館組合、ホテル組合などの関係団体と連携を強化して営業を実施します。

⑨鳥取県教育旅行誘致協議会と連携し、教育旅行市場の開拓を実施します。

⑩鳥取県、島根県の学校へ個別営業し、遠足利用学校を開拓を実施します。

○ 地域と連携した広報・営業活動の実施

(ア) 地域との連携に関する方針

鳥取県を代表する観光拠点施設として県外からの観光客を呼び込むため、花回廊のみならず、周辺観光施設と連携した広報・営業活動を行います。

(イ) 主な実施内容

①観光連盟、観光協会主催の営業、広報イベントに参加します。

②皆生温泉の旅館や中海・宍道湖・大山圏域の観光施設など近郊観光宿泊施設との共同旅行プランを作成します。

③中海・宍道湖・大山圏域等の宿泊・関係施設などと連携した情報発信と割引き利用券などを発行します。

・宿泊施設：皆生温泉旅館組合、大山周辺ペンション、ホテルに加え、三朝温泉や玉造温泉などとの連携の強化

・関係施設：米子コンベンションセンター、水木しげる記念館、ヒルゼン高原センター、足立美術館などとの連携

・友の会会員提携施設（松江フォークパーク、堀川遊覧船、島根県立美術館、観光センターいずれも、島根県立古代出雲歴史博物館他）

・山陰・山陽の花関連施設との連携（松江フォアパーク、しまね花の郷、由志園、鳥取晴れやか庭園および備北丘陵公園他広島県内の花施設）

- ④米子コンベンションセンターに花回廊コーナーを設置します。
- ⑤蒜山サービスエリアに造花の展示支援を行うと共に、花回廊の宣伝を実施します。

ウ イベント業務

(ア) 基本的な考え方

県の観光振興に寄与するため、これまで指定管理者として長年培ってきた経験とお客様や関係者からいただいたご意見を活かし、多様なニーズに対応した来園のきっかけづくりとなるイベントを計画します。

また、園内の季節感を感じられる見ごろの花や飲食、物販、広報を一体的に構成する花回廊ならではのイベントに加え、地域の自治体や企業と連携した話題性のあるイベントを実施することによりエリアとしての集客力を高めます。

さらに、新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、県や国等の対応方針に基づいた感染拡大防止対策を徹底し、来園者に安心して参加していただける体制を整えてイベントを実施します。

(イ) 主な実施内容

- ①花をメインに催事を構成します。
それぞれの時期のメインとする花を絞り込み、「売り」を明確化し集客を促進します。
メインの花や見ごろの花壇を楽しんだり学習するため、季節に合わせた花の園内ガイドツアーや教室などを開催します。
- ②イルミネーションイベントに積極的に取り組みます。
夜間のイベントは経済効果が高く周辺宿泊施設等からの要望も強いことから、大規模なフラワーイルミネーションを地域と連携しながら実施します。
- ③地域との連携を催事に生かし施設の有効利用を図ります。
米子洋ランの会、米子のバラ愛好家などと連携した展示会や講演会を開催します。
地元団体とタイアップして園内を有効活用した健康づくりメニューを作成します。
地域の文化団体、趣味の会の発表の場所として活用します。
また周辺市町村や学校、企業等で取り組んでいる事業と連携して地域に密着したイベントを実施し地域の活性化に貢献します。
- ④季節感を感じさせる行事や、社会的な流行に合わせたイベントを企画し、地域における話題性を高めます。
- ⑤園内が一体となったイベントを開催します。
テーマを定めて、植栽、飲食、物販、広報など一体的にイベントを構成し実施します。
年間スケジュールは別紙「令和3年度営業年間日程表」のとおり
- ⑥新規顧客層の開拓につながるイベントを開催します。
若年層・ファミリー層など、新しい客層を開拓するためのイベントや魅力づくりを行います。
- ⑦地域の自治体、企業との連携による花回廊を会場としたイベントの誘致に取り組みます。
- ⑧E駐車場屋外ステージを活用した大型イベントを開催します。

(ウ) イベント計画は、別紙のとおり。

- ・イベント数 … 7回
- ・開催日数 … 215日

○ムーンライトフラワーガーデン及びフラワーイルミネーションについて

- ・来園者のニーズを考え5月から8月、11、12月のイベント期間を中心に開催、また近隣観光・宿泊施設との連携による大規模集客にも対応します。
 - ・大規模なイルミネーションと組み合わせることで夜間の観光客の誘致に努めます。
- ※フラワーイルミネーション開催の考え方は42-43頁参照

開催月	開催日数	開催時間	備考
5月	6日	午後5時～9時	5/15, 16, 22, 23, 29, 30
8月	9日	午後5時～9時	8/1, 7, 8, 11, 13～15, 21, 22
11、12月 1月	58日	午後5時～9時	11/12～1/10
随時	2日程度	季節やお客様の希望による	年間数件程度